

モリアオガエルに会いに行こう!『ながどろ生き物みっけ隊』の自然観察会

6月20日、環境再生プラザ(環境省)が、長泥地区で、『ながどろ生き物みっけ隊』の自然観察会を開催し、県内全域から31人が参加しました。

長泥地区で自然環境の調査をしている株式会社大林組技術研究所の寺井学さん、国立環境研究所の吉岡明良さんを講師に、モリアオガエルをはじめとした水辺の生き物を観察しました。現地では、モリアオガエルにそっと触れて間近で観察した他、貴重な産卵シーンを実際に見ることもできました。

参加者からは、「こんな貴重な経験はなかなかできない」「かわいらしい姿を観察できてうれしい」といった声が聞かれました。村の豊かな自然に触れ、生き物の生態について学ぶ貴重な機会となりました。



深谷行政区が交流会を開催

5月30日、深谷行政区が交流会を開催し、いいたてパークゴルフ場でパークゴルフ大会を、深谷集会所前の広場でバーベキューの集いを催しました。昨年に続く2度目の開催で、村外で暮らす方も多数参加し約50人が集まりました。齋藤照吉区長は盛会を喜び、



「若い方にもできるだけ参加をしてもらい、さらに交流を深めたい」と話していました。



留学生が来村し田植えを体験

アメリカ・ケネソー州立大学の学生18人が、5月27日、菅野宗夫さん(佐須)のほ場で、水稻の苗の手植えを体験しました。この農業体験研修プログラムは今年で3年目。日本の農業に触れて学ぶ貴重な機会として高い評価を得ています。参加した学生からは「ユニークで特別な体験」などの感想が聞かれ、菅野さんは「自然の恵みを得ることの喜びを体験し、村での学びを世界へ発信してほしい」と期待を寄せていました。



昨年度のレポート(翻訳版)はこちらから↑



家族に笑顔『神八わいわい食堂』

6月20日、食堂「芳頼 神八」(草野)で、飯館村で暮らす子育て世帯を対象とした食事イベント『神八わいわい食堂』が開催されました。

2組の家族が参加して、いなり寿司やサンドイッチ、スパゲッティなどの朝食を楽しみました。会話が弾んで家族同士の交流も深まり、イベント名の通り、「わいわい」とにぎやかな、笑顔あふれるひとときとなりました。

『神八わいわい食堂』は、今後も毎月第3土曜日に開催されます。



いいたて球場で『モビリティマッチ』

6月10日、いいたて球場で、社会人野球チームによる『モビリティマッチ2026』が開催され、トヨタ自動車東日本(岩手県)と茨城トヨペット(茨城県)が対戦しました。

この試合は、スポーツを通じて地域に元気を届けると共に、グループ内のつながりを深める目的で行われたものです。

初の飯館村開催となった今回の試合。鋭いホームランや好プレーが続き、白熱した一戦となりました。



くまカフェで『いいたてロックフェス』

6月6日、「つどい茶屋JAZZ喫茶くま」(上飯樋)で、同店主催の音楽イベント『いいたてロックフェス』が開催されました。店主の佐藤祐喜さん、所属のShimvaこと小川奈々恵さんは、パワフルかつユーモアあふれるステージを披露。東京を中心に活動するギタリスト・生島佳明さんによる弾き語りライブも行われました。また来場者も、聴き入るばかりでなく自らステージに参加するなどして、音楽を通じた交流を思い思いに楽しんでいました。

